

CFⅡクレーン

組立説明書

株式会社 レントアクト昭特

TEL(044)820-1030 FAX(044)820-1150

<https://www.rentact.co.jp>

操作部 ケース



- ・操作部:1 個
- ・取付つまみ:1 個
- ・ズーム用パン棒:1 個
- ・ウェイト付きパン棒:1 個
- ・フォーカス用パン棒:1 個
- ・T 型パン棒:1 個
- ・ウェイトバー(ロング):1 個
- ・ウェイトバー(ショート):1 個
- ・ウェイトバーロックナット:2 個
- ・キャノンデマンド固定ネジ:3 個
- ・モニター固定ネジ:1 個

操作支持部 ケース



- ・操作支持部:1 個
- ・DC12V電源ボックス:1 個
- ・ドライブアンプ:1 個
- ・リモコンケーブル:1 本
- ・同軸ケーブル:1 本
- ・コントロールケーブル:1 本
- ・ポットケーブル:1 本
- ・モニターチルトワイヤー:1 本
- ・キャノン用デマンドケーブル:2 本で 1Set
- ・フジノン用デマンドケーブル:2 本で 1Set
- ・AC ケーブル ショート(キャノン 2 ピン):1本
- ・AC タップ:1 本
- ・DC ケーブル(キャノン 4 ピン):3 本
 - ※ショート:1 本、ロング:1 本、平行:1 本
- ・6 角レンチ:1 本

カメラ取付部 ケース



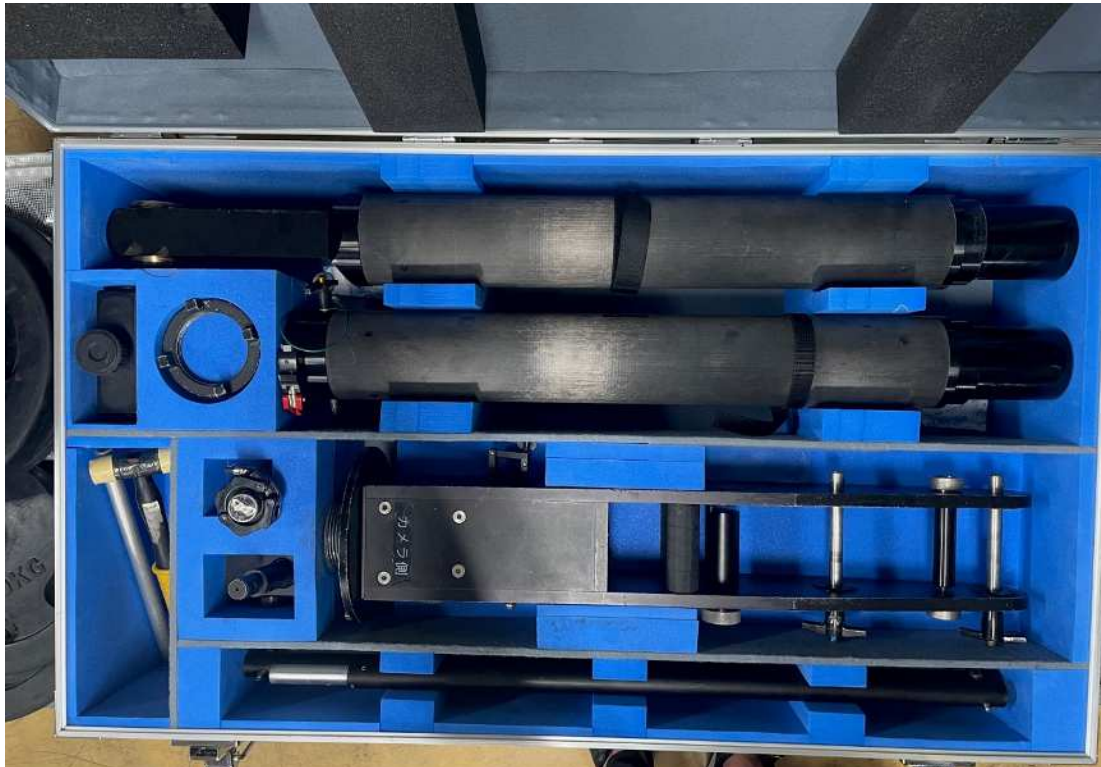
- ・TG-14 リモコン雲台:1 個
- ・ウイングナット:1 個
- ・リモコン雲台支持部:1 個
- ・ドライブアンプ固定金具:1 個
- ・AC ケーブル(平行):1 本

カウンターウェイト



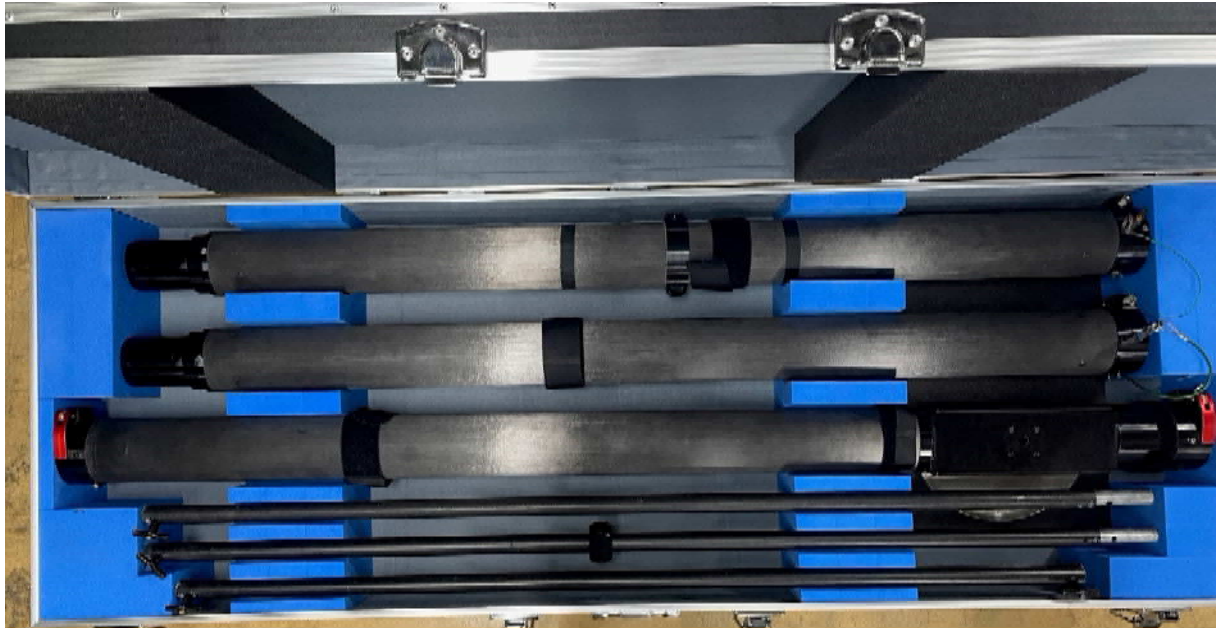
- ・10 kg:4 枚
- ・5 kg:14 枚
- ・2.5 kg:6 枚
- ・1.25 kg:2 枚
- ・0.5 kg:2 枚

支柱(センターポスト)部



- ・支柱部(センターポスト):1 個
- ・後方アーム:1 個
- ・前方ハーフアーム:1 個
- ・ウイングナット:1 個
- ・ウイングナット増し締め用ハンマー:1 個
- ・ウイングナット叩き棒:1 個
- ・重心バランス用軸:1 個
- ・微調用スライドウェイト:1 個
- ・平行バー接続金具:1 個
- ・後方平行バー:1 個
- ・前方ハーフ平行バー:1 個

アームケース



- ・メインアーム:1本
- ・中間アーム:1本
- ・前方アーム:1本
- ・パラレルバー:3本

組立手順

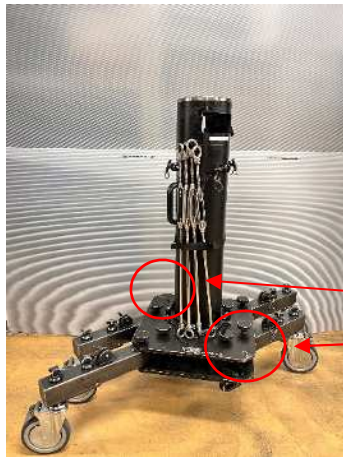
※組立は、必ず2名以上で行ってください。

※クレーンの組立は、前後のバランスに注意しながら行ってください。

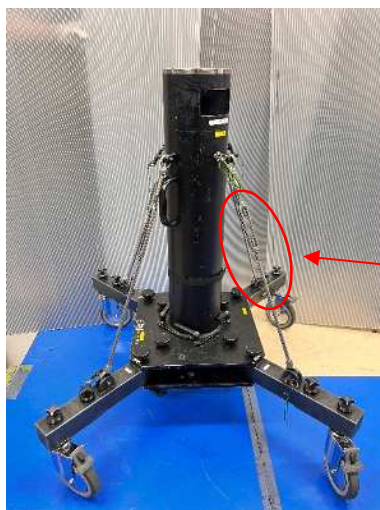
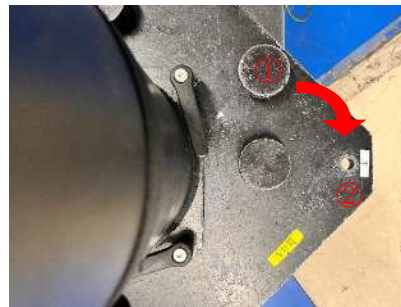
①センターポスト部

- ◆ TI-08台車の脚を開き、各脚のノブ 8 個及びターンバックル 4 本をしっかりと締めて、センターポスト部を載せます。

※ハットのキー溝とセンターポスト部のシルバーキーを合わせてください



- ・赤丸箇所のノブを外して脚を開き、ノブを①→②の穴に挿入してノブを締めこむ。



- ・ターンバックル8箇所を T 型ロックピンで固定し、矢印の方向に締める。





・台車のハットのキー溝とセンターポスト部のシルバ
キーを合わせる。



- ◆ センターポストを載せた後にウイングナットをハットの下から締めつけます。
手で締めこんだ後、ハンマーで叩いて増し締めを行ってください。

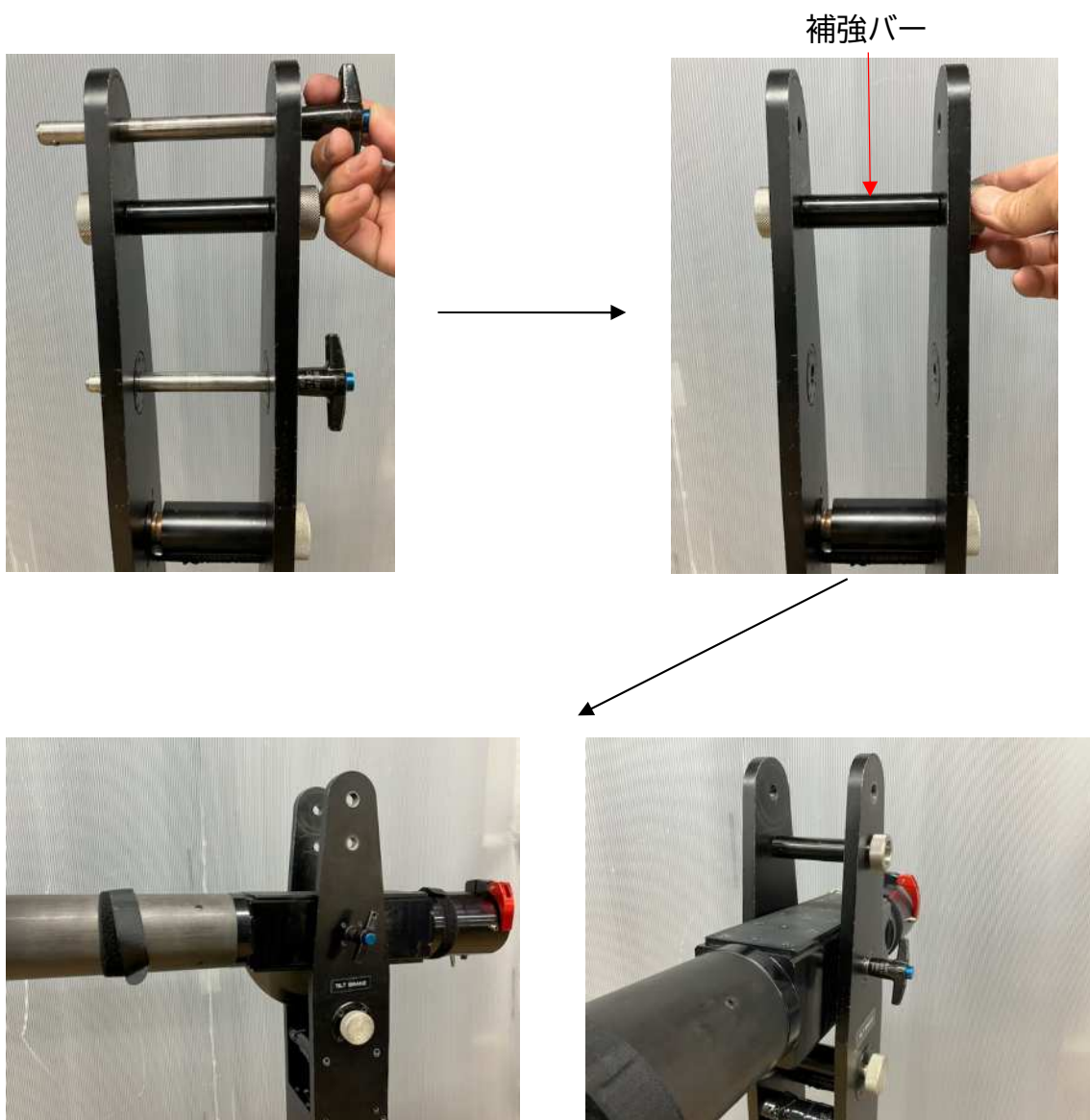


②メインアームの組立

◆T型ロックピンと、黒の補強バーを外し、メインアームを支柱の上部から取り付けて支柱部下側のT型ロックピンで固定します。

メインアーム固定後に、再度補強バーを取り付けてください。

※補強バーの着脱は、左右のツマミを回して行って下さい。



◆ メインアーム取り付け後、アームの前方を脚立で支えると組立し易くなります。

③前方・後方アームの組立

◆アームの組立は、アームに付いている番号(シール)同士を合わせて行って下さい。

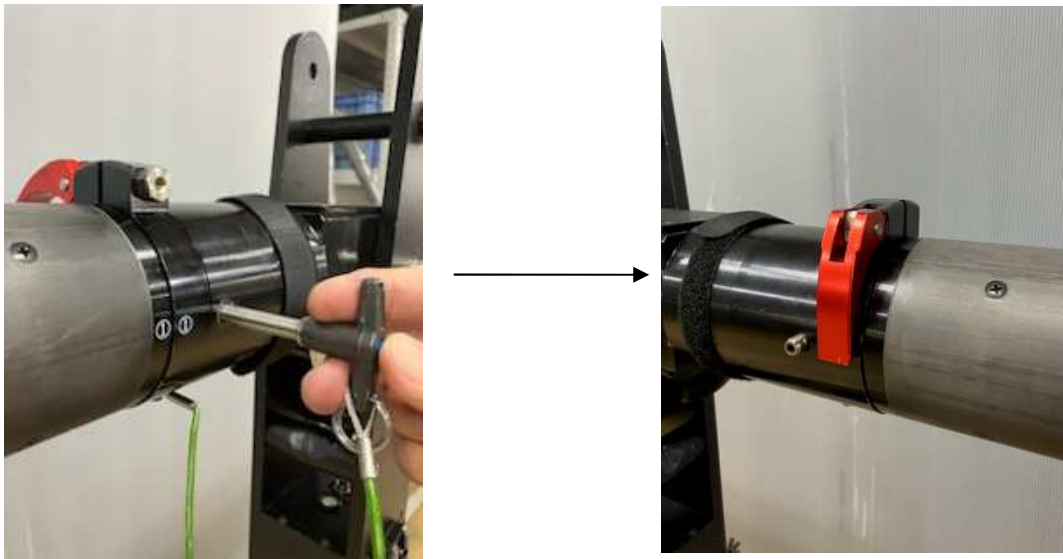
アームの赤レバーを上へ上げ、T型ロックピンを抜きアームを挿入します。

アーム挿入後、再度T型ロックピンを挿入し赤レバーを下に倒して固定します。

(アームの本数により、ロング・セミロング・ショート・ベリーショートタイプが選択できます。)

※アームを繋げると前重心になります。

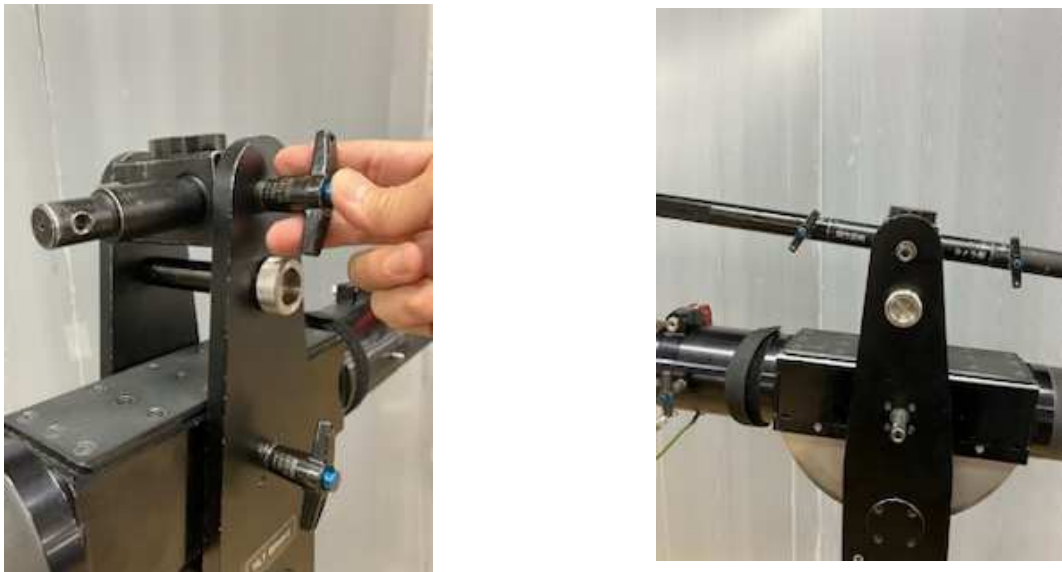
その場合はアームの下を脚立等で支えると組立し易くなります。



④-1 パラレルバーの組立

◆支柱部の上部に、T型ロックピンでパラレルバー接続金具を固定します。

その後はパラレルバーに付いている番号(シール)同士を合わせて組立て下さい。



④-2 中間平行バーの組立

- ◆ロング、セミロング、ショート仕様の設置時は、中間アームと中間平行バーをリンク金具で固定します。

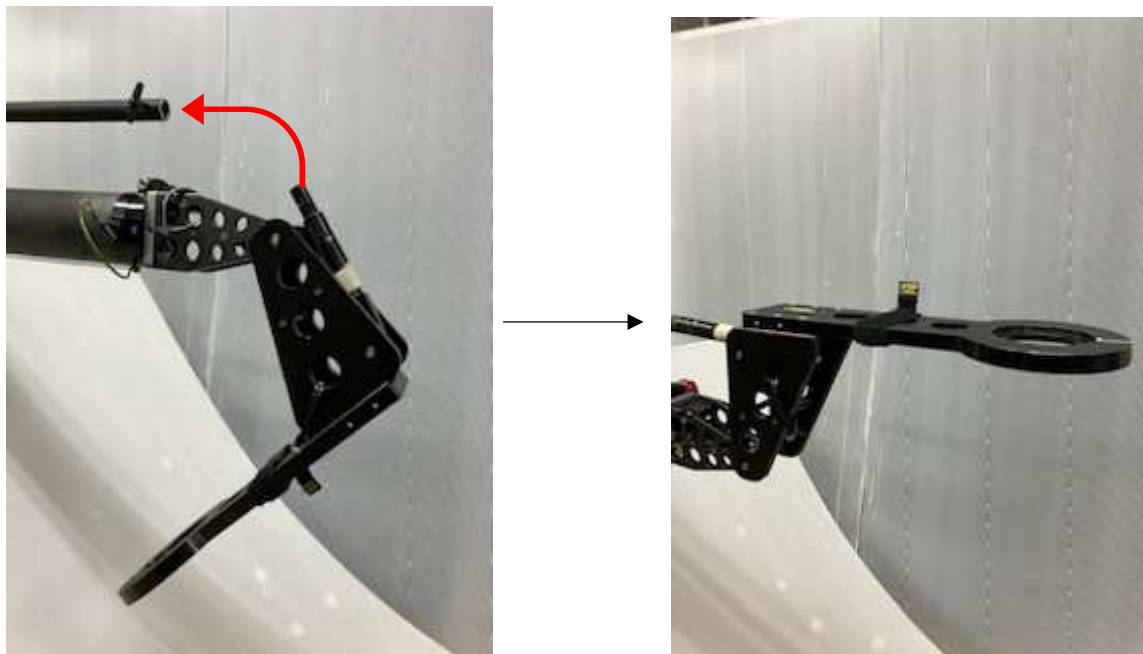


- ◆平行バーの組立が完了したら、接続金具上部に重心バランス用軸を取り付けます。



⑤リモコン雲台支持部の取り付け

- ◆アームの先端にリモコン雲台支持部を取り付け、その後、雲台支持部のリンク金具と平行バーをT型ロックピンで固定します。



⑥リモコン雲台部の取り付け

- ◆リモコン雲台のシルバーキーをリモコン雲台支持部のキー溝に合わせて取り付け、ウイングナットで固定します。
固定後、センターポスト部の固定と同様にウイングナットをハンマーで叩いて増し締めを行ってください。
- ◆雲台は、上付けも可能です。



- ◆取り付け後、リモコン雲台支持部の水準器を確認し、水準器の気泡が中央からずれている場合は、リンク金具のローレットツマミを回してリモコン雲台支持部の水準を調整して下さい。



⑦ドライブアンプ・電源ボックスの取り付け

- ◆支柱部のピンにドライブアンプ取付板を引っ掛けてツマミで固定します。
- ◆取付板にドライブアンプ・電源ボックスを載せ、バンドで固定します。



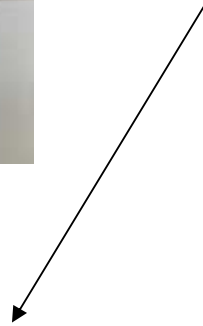
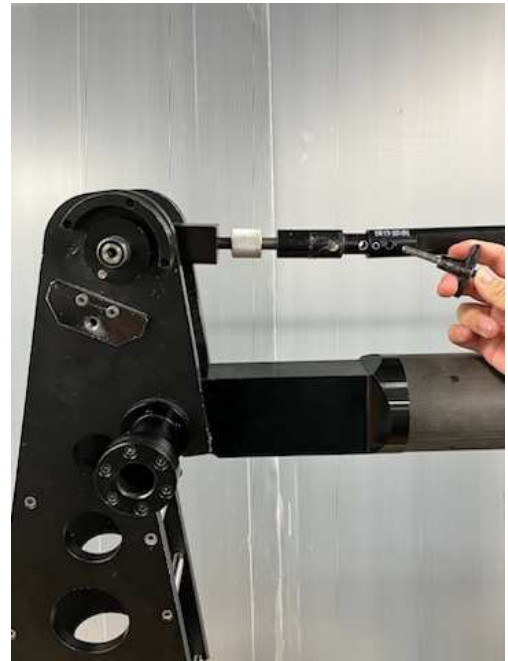
・ドライブアンプの落下を防ぐ為、バンドで固定します。

⑧操作支持部の取り付け

- ◆ 後方アームの円形金具に操作支持部の上部内側の溝を引っ掛けます。
その後、上部リンク金具と平行バーをT型ロックピンで固定します。



円形金具

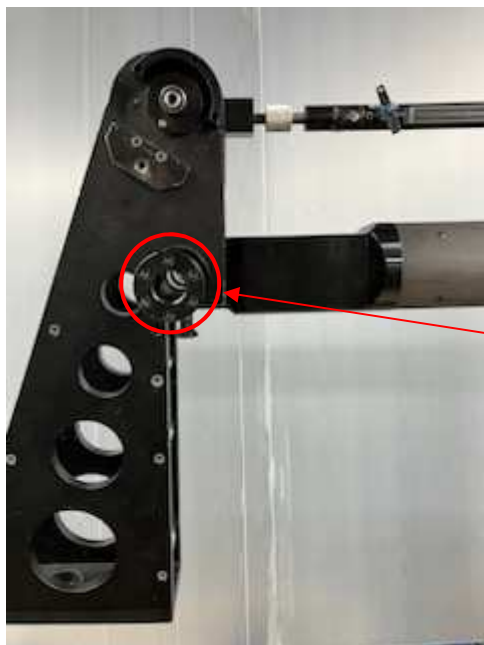


◆ ウェイトバーの取り付け

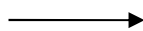
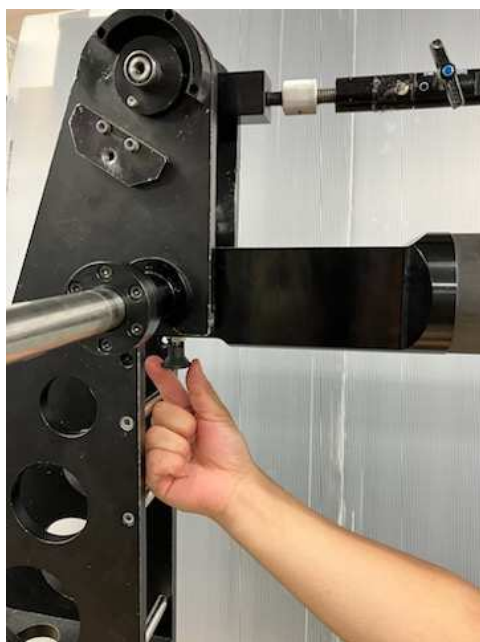
操作支持部上部の穴にウェイトバーを挿入します。

ウェイトバー挿入時、バーのセンター溝穴位置を合わせてロックピンの位置まで挿入し、挿入後、ロックピンを入れます。

※ロックピンが入りにくい場合、ウェイトバーを回転させますとピンが入りやすいです。

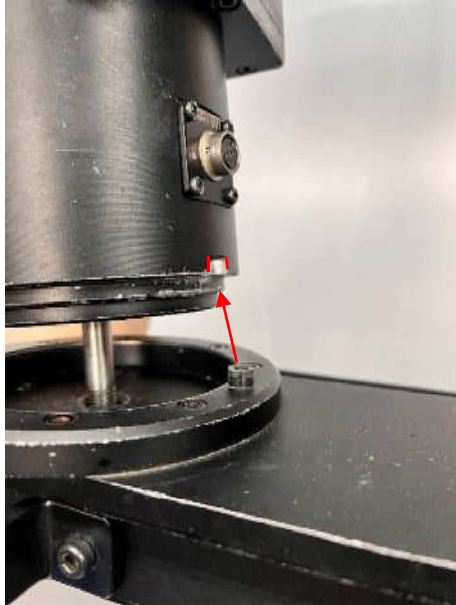


・ウェイトバーを挿入する穴



⑨操作部の取り付け

◆操作支持部の案内ピンの位置に合わせて、上から操作部を載せ、取付ツマミを締めて固定します。



⑩微調用スライドウェイトの取り付け

◆スライドウェイトを平行バー(支柱より後方)に乗せて、ノブでロックします。



⑪操作支持部の水準調整

- ◆操作部取り付け後、操作支持部の水準器を確認し、水準器の気泡が中央からずれている場合は、リンク金具のローレットツマミを回してリモコン雲台支持部の水準を調整して下さい。



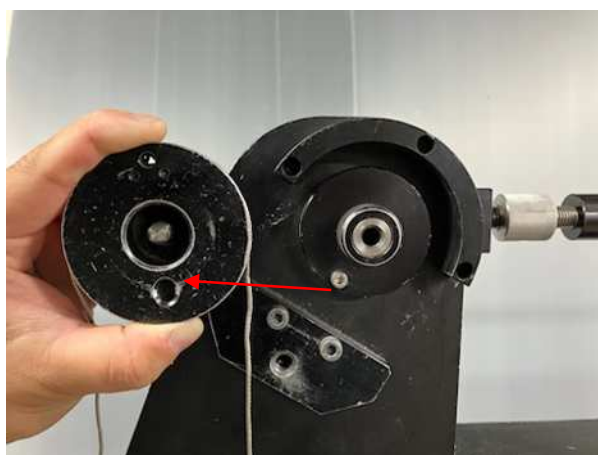
⑫モニターチルトワイヤーの取り付け

◆アーム側プーリーの取り付け

操作支持部上部にワイヤーのプーリー(小)を取り付けます。



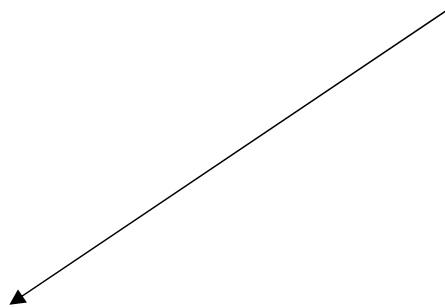
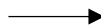
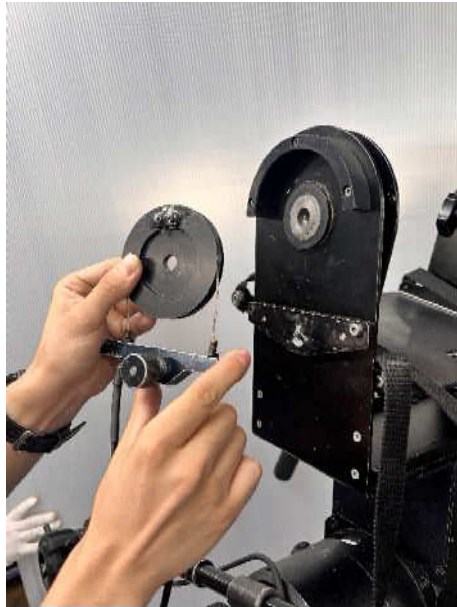
・操作支持部側の案内ピンとプーリー側の溝を合わせます。



・上下2箇所のノブを締めて固定します。

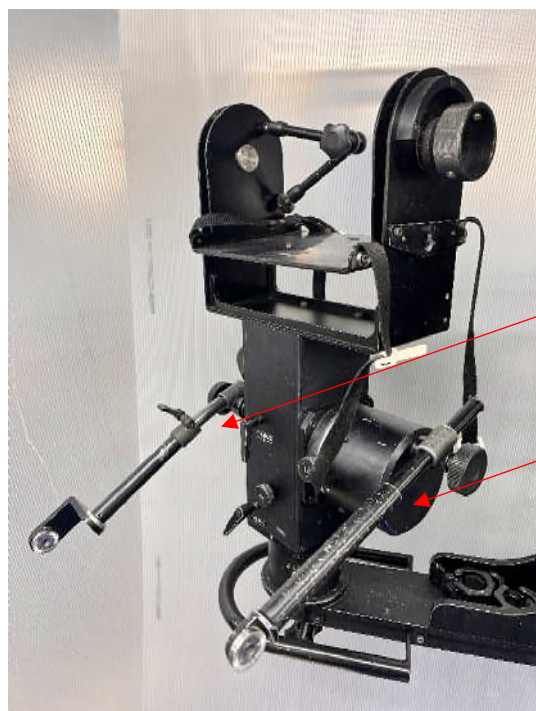
◆操作部側プーリーの取り付け

操作部のモニター台にワイヤーのプーリー(大)を取り付けます。
プーリー(小)と同様にノブ 2 箇所を締めて固定します。



⑬ パン棒・フォーカス棒、デマンドの取り付け

◆パン棒を左側、フォーカス棒を右側で菊座を合わせて固定します。



・パン棒

・フォーカス棒

◆ズームデマンドを左側、フォーカスデマンドに右側で菊座を合わせて固定します。



⑭モニターの搭載

◆操作部のモニター台に付属モニター(9インチ)を取り付けます。



・モニター付属のネジで固定します。



・モニターをネジで固定後にバンドで固定します。

◆モニターの角度調整をする場合、モニター右側のノブ(大)を手前に回して緩め、モニターを好みの角度に合わせた後、再度ノブをしっかりと締めて固定して下さい。

⑮カメラの搭載

◆リモコン雲台に三脚アダプターを取り付けます。(2本のツマミネジで固定)



◆リモコン雲台にカメラを搭載して、バランスを確認する。(チルト角を傾けてカメラが動かなければ完了)



◆カメラは、L型金具に備え付けてある「落下防止バンド」で固定します。

◆バランスが取れない場合は、カメラを一旦外して前後、上下のバランス調整をします。

前後バランス調整



- ・2本のツマミネジを緩めて、三脚アダプターの位置を前後に動かします。
※調整後は、しっかり増し締めをして下さい。

上下バランス調整



- ・2本の六角ビスを緩めて、カメラ取付部(L型金具)を上下に動かします。
※調整後は、しっかり増し締めをして下さい。

⑩ケーブルを引き回し

◆クレーン操作に必要なケーブルを引き回します。

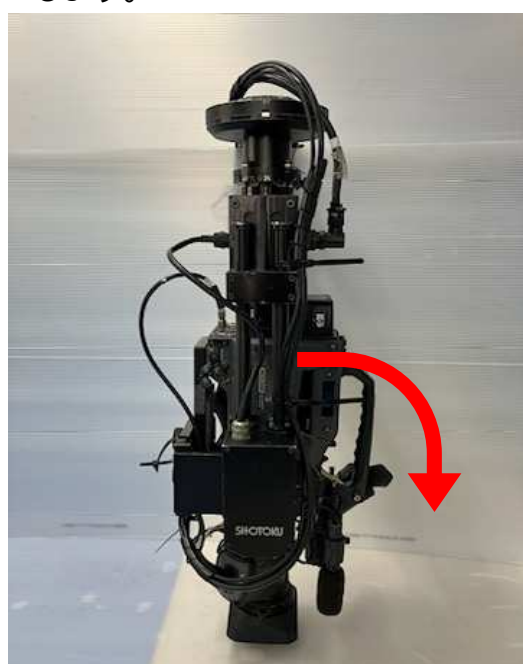
・リモコン雲台部正面



・リモコン雲台部後方



・カメラを上下、を左右に振った時にケーブルの引っ掛かり、突っ張りが無いか確認します。



・ケーブルは、雲台部・支持部に付加してある束線バンド・マジックテープでしっかり固定します。



◆ケーブルを後方アーム側に引き回します。
引き回しに余裕を持たせます。

・可動部分は余裕を持たせます。



・アームに沿って後方へケーブルを引き回します。



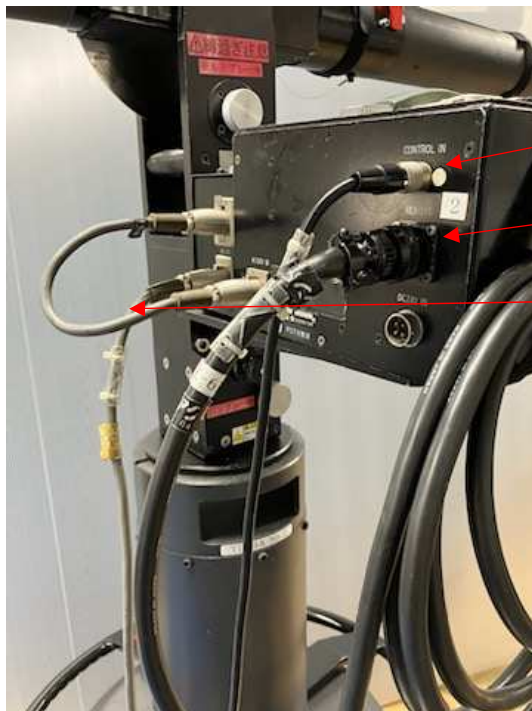
・ケーブルは、アームに付加してある束線バンド・マジックテープでしっかり固定します。

◆支柱部もアームに沿ってそのまま真っすぐにケーブルを引き回します。



・ケーブルが突っ張らないよう注意して下さい。

◆ドライブアンプ・電源ボックスに、リモコンケーブル・コントケーブル・ACケーブル・DC 12Vケーブルを接続します。



・コントケーブル

・リモコンケーブル

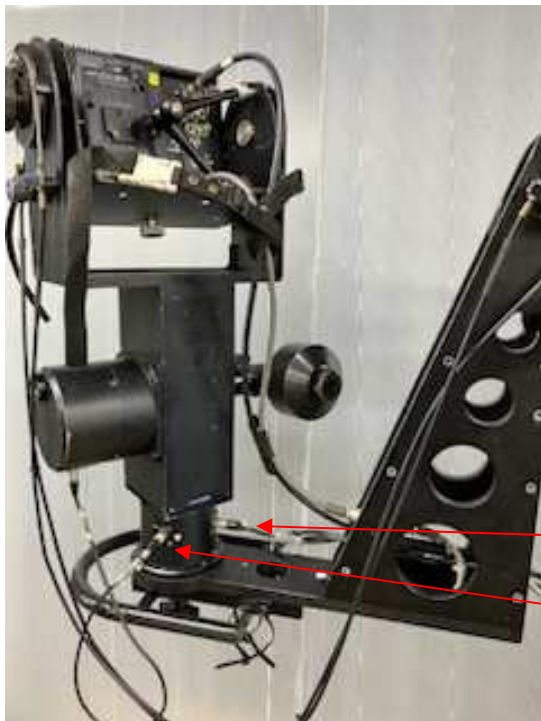
・ACケーブル

※DC12Vケーブルは、電源BOXのスイッチ側に接続します。

◆後方アームに付加してあるマジックテープでケーブルを固定します。



◆操作部側に同軸ケーブル、デマンドケーブルを引き回します。



- ・操作部にポットケーブル・コントケーブルを接続します。
- ・同軸ケーブルはモニターに、デマンドケーブルはデマンドに接続します。
- ・モニターにDC12Vケーブルを接続します。

・コントケーブル

・ポットケーブル

⑰カウンターウェイトでのバランス調整

◆アームの水平バランス調整

最初に10kgウェイト 4 枚をウェイトバーに搭載します。



◆10kgウェイト搭載後、カメラの重さに合わせてウェイトを追加していき、アームを水平にして前後バランスが取れば完了です。



※ウェイト取り付け後は、ロックナットで固定します。

アーム長別ウェイト量 ※参考

ロング	10kg 4枚、5kg 9~10枚
セミロング	10kg 4枚、5kg 5~7枚
ショート	10kg 2枚、5kg 4~5枚
ベリーショート	10kg 2枚

2.5kg以下のウェイトを付加して微調整して下さい。

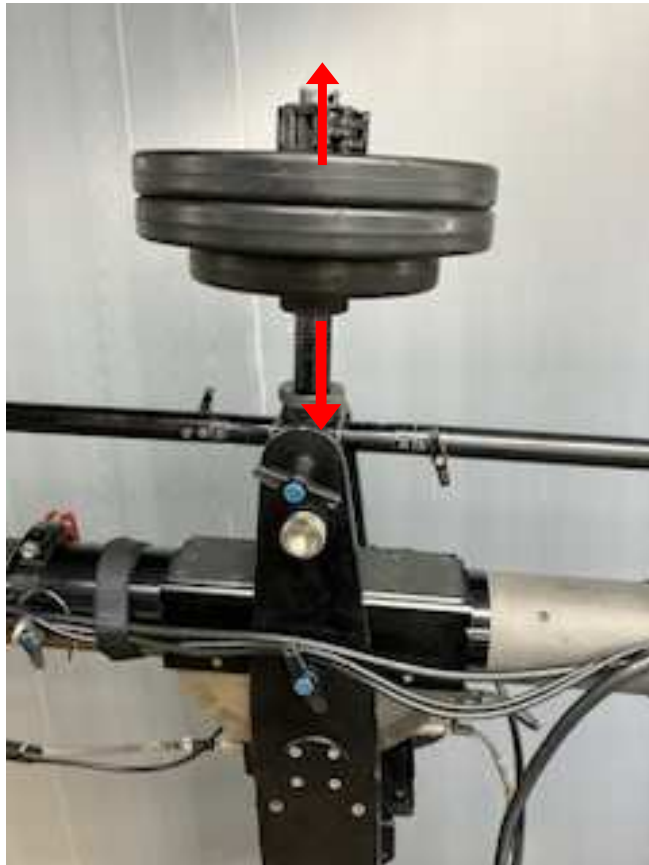
◆アームの重心バランスの調整

重心バランス軸にウェイトを搭載します。

※アームの長さによってウェイト量は変動します。

ウェイト搭載後、アームを上げて任意の位置で止まるか確認します。

この時にアームが上がる or 下がるようでしたら下記調整が必要になります。



・アームを上げた時にアームが勝手に上がる場合、重心バランスウェイトの位置を下に下げます。

・アームを上げた時にアームが水平に戻ろうとする場合、重心バランスウェイトの位置を上を上げます。

※ウェイト取り付け後は、ロックナットで固定します。

アーム長別ウェイト量

ロング 5kg 2枚、2.5kg 1枚 ※2.5kgを先に入れる

セミロング 5kg 2枚

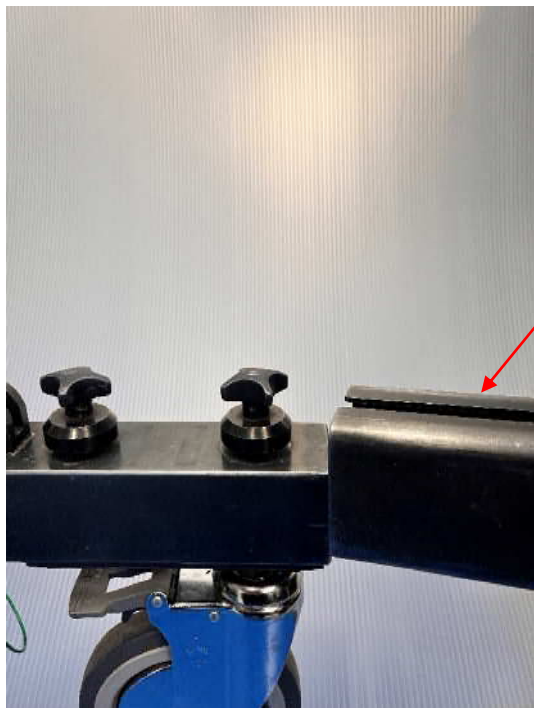
ショート 5kg 1枚、2.5kg 1枚 ※2.5kgを先に入れる

ベリーショート 5kg 1枚

⑱台車部の水準調整

◆TI-08 にアウトリガーを取り付けます。

TI-08 の車輪部 4 箇所に出リガーを取り付けます。



・ツマミを 2 箇所緩めて、アウトリガーの切り込みに合わせて取り付けます。

◆アウトリガー取り付け後、ツマミをしっかりと締めます。

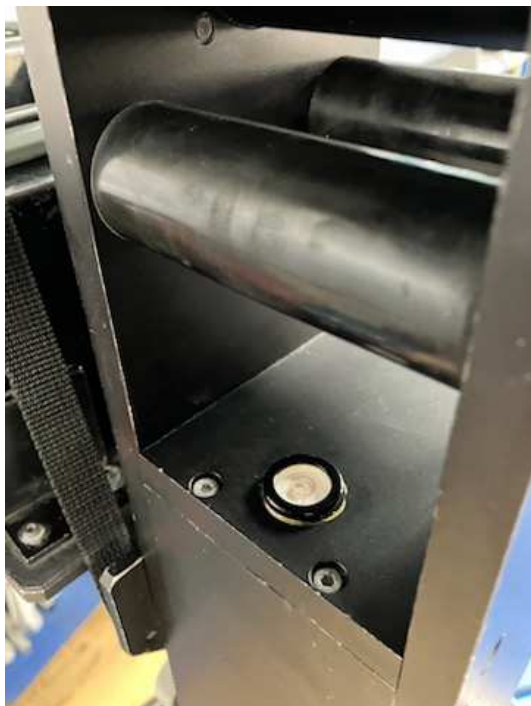


- ◆アウトリガー上部のノブを回して水準調整をします。
ノブの締める方向でアウトリガーが伸び縮みします。
時計回り:アウトリガーが伸びる。 半時計回り:アウトリガーが縮む。



※地面がぬかるんでいる、床に養生が必要な場合は付属のパッキンを間に挟んでご使用ください

- ◆センターポスト部に付いている水準器を確認して、赤丸の真ん中に水泡が来ていれば水準調整は完了です。



⑱リモコン雲台部の水準調整

- ◆台車部の水準調整後、リモコン雲台の水準器を確認し、水準器の気泡が中央からずれている場合は、4箇所の調整ボルトで水準を調整して下さい。



・調整ボルト



◆下記項目の確認を行い、問題がなければ組立完成です。

- ・リモコン雲台部の取り付けねじ(ウイングナット)に緩みはないか
- ・リモコン雲台支持部の水準は出ているか
- ・カメラの水準は出ているか
- ・カメラの固定に異常はないか(落下防止バンド含む)
- ・カメラ搭載時の上下、前後バランスはとれているか
- ・リモコン雲台の正面・水平(白マーク)は合っているか
- ・アーム部(支柱部)の取り付けねじ(ウイングナット)に緩みはないか
- ・アームブレーキ(パン/チルト)は正常に動作するか
- ・ドライブアンプ、電源ボックスの固定に異常はないか
- ・操作支持部の水準は出ているか
- ・操作部のツマミ(パン棒、デマンド類)に緩みはないか
- ・モニターの固定、モニター台の動作に異常はないか
- ・ウェイトバーのロックピンは入っているか
- ・操作部の操作に異常はないか
- ・カメラを搭載してのリモコン雲台動作に異常はないか
- ・カメラを搭載してのアーム部動作に異常はないか
- ・クレーン台車各ツマミ(キャスター、アウトリガー含む)の締め付けに異常はないか
- ・クレーン台車ターンバックルの締め付けに異常はないか
- ・各種ケーブルの配線は突っ張りなく、経路は正しいか
- ・タリーは点灯するか(タリー搭載時)
- ・レンズ動作に異常はないか
- ・モニター動作に異常はないか



RENTACT SHOTOKU